

## 信金中央金庫「SCBふるさと応援団」寄附対象事業に 「SDGs bizサポート事業」が選ばれました ～寄附の目録が贈呈されます～

横浜市は「SDGs未来都市・横浜」として、『環境を軸に、経済や文化・芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現』をビジョンに掲げ、市民・企業等と連携した様々な取組を進めています。

このたび、信金中央金庫が地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の仕組み等を活用して創設した地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」に、横浜信用金庫の推薦をいただき、「SDGs bizサポート事業」を応募しました。このたび、寄附対象事業として選定いただくこととなり、次の通り寄附の目録を贈呈していただきます。

なお、横浜市における企業版ふるさと納税の活用は、本件が初めての事例となります。

### 1 目録贈呈について

- (1) 日時 令和3年2月1日（月）14時00分～14時15分
- (2) 場所 横浜市役所 8階副市長応接室
- (3) 出席者  
信金中央金庫 関東営業第一部 部長 浅沼 宏行  
横浜信用金庫 理事長 大前 茂  
横浜市 副市長 小林 一美

### 2 寄附活用事業について

SDGs bizサポート事業（寄付金決定額：1千万円 令和2年度事業として実施します。）

市内事業者による、SDGsと「新しい生活様式」を両立する先駆的な取組に必要な事業費を補助する「SDGs bizサポート補助金」で採択した事業のプロモーションに活用します。

#### 【参考】信金中央金庫 地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」について

SDGsを踏まえ、信金中央金庫が地方公共団体に企業版ふるさと納税制度を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を地元の信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的として創設した制度です。

信用金庫と地方公共団体が、地域関係者を巻き込みながら、地域の未来を描き、創ることへチャレンジし、新たな「共通価値の創造」に主体的に取り組むことを期待しています。

(制度の概要)

名称	SCBふるさと応援団
寄付金額	1事業あたり1千万円以内
対象事業	原則として、信用金庫の本店所在地の地方公共団体が行う地方創生事業

※取材を希望される方は、13時45分までに直接会場にお越しください。

SDGs未来都市・横浜



お問合せ先

温暖化対策統括本部 SDGs未来都市推進課長

高橋 知宏

Tel 045-671-3901